

食の生産と消費を持続可能に

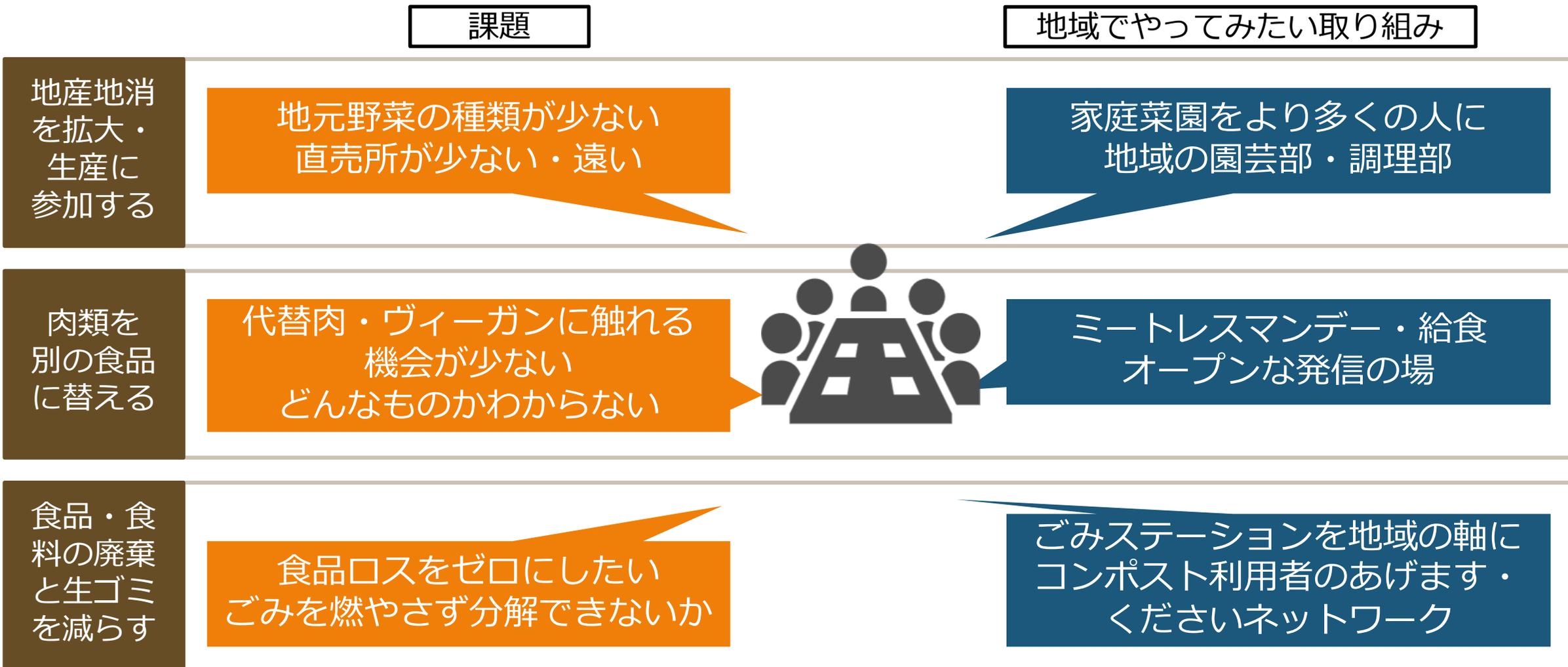


かながわ気候市民会議 in 逗子・葉山 第04回

2023.10.28

第3回までの話し合いから

「食」に関する課題と地域でやってみたい取り組み



今日、お話すること

- ▷ 食が持続可能であるための3つの課題
 - すべての人に食料安全と栄養を提供する
 - 食料供給に関わる人々の生業を守る
 - 環境の持続可能性を高める
- ▷ 3つの課題に取り組む方法（の一部）

食料システムが持続可能であるために

▷ 3つの課題



世界的に、食料システムは
増えていく人口に対し食料の安全と栄養を提供する
農民など食料供給に関わる人々の生業を守る
環境の持続可能性を高める

という3つの課題に対処しなくてはならない

(OECD 2021 Food systems and the triple challenge)

食料システムが持続可能であるために

課題 1 : すべての人に食料安全と栄養を提供する

- ▷ 食料入手が困難な人がいる理由…
急激な価格変動

世界食料農業機構 (FAO) 食料価格指標

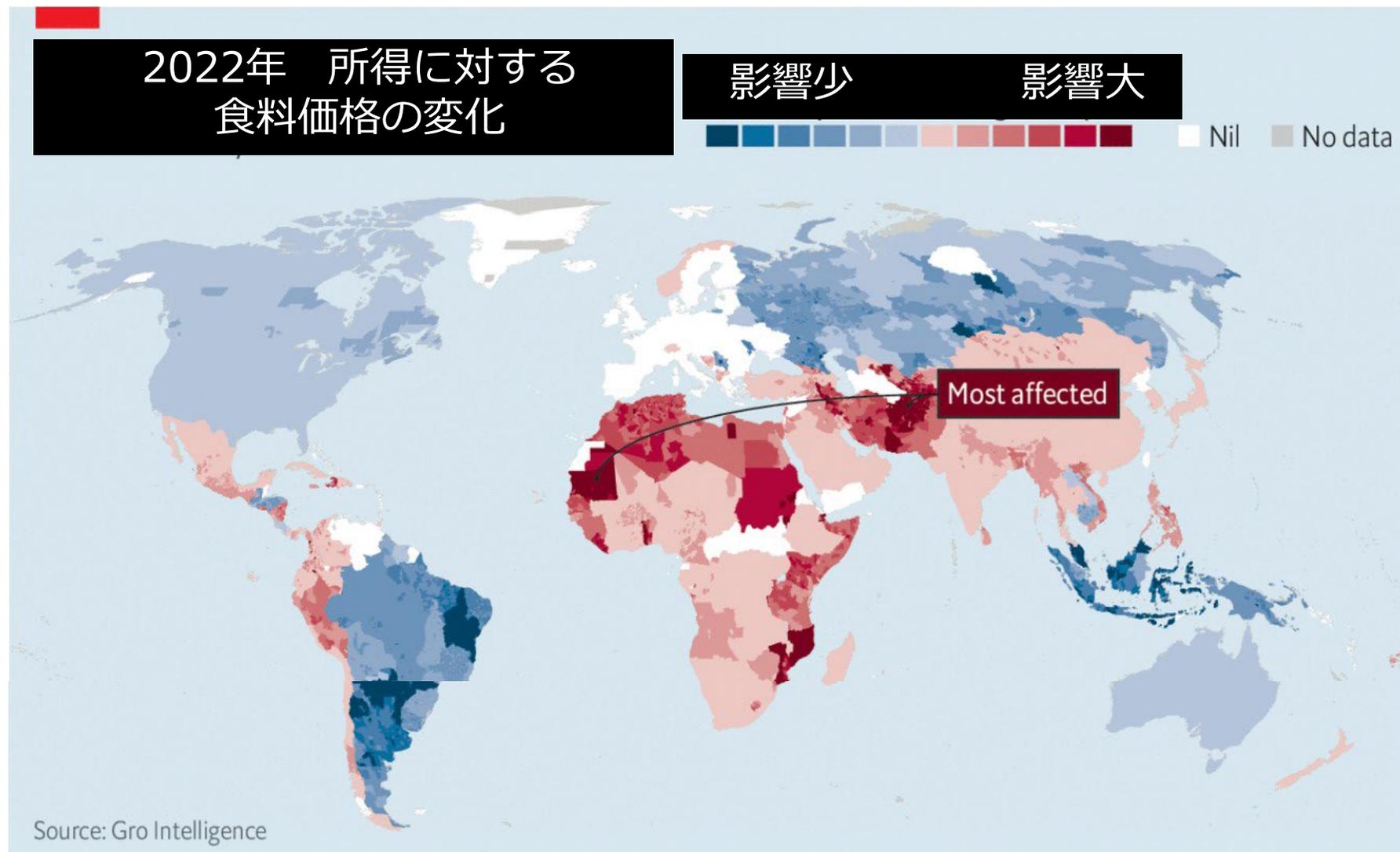


TRADINGECONOMICS.COM | FOOD AND AGRICULTURE ORGANIZATION OF THE UNITED NATIONS

<https://tradingeconomics.com>

食料システムが持続可能であるために

課題 1 : すべての人に食料安全と栄養を提供する



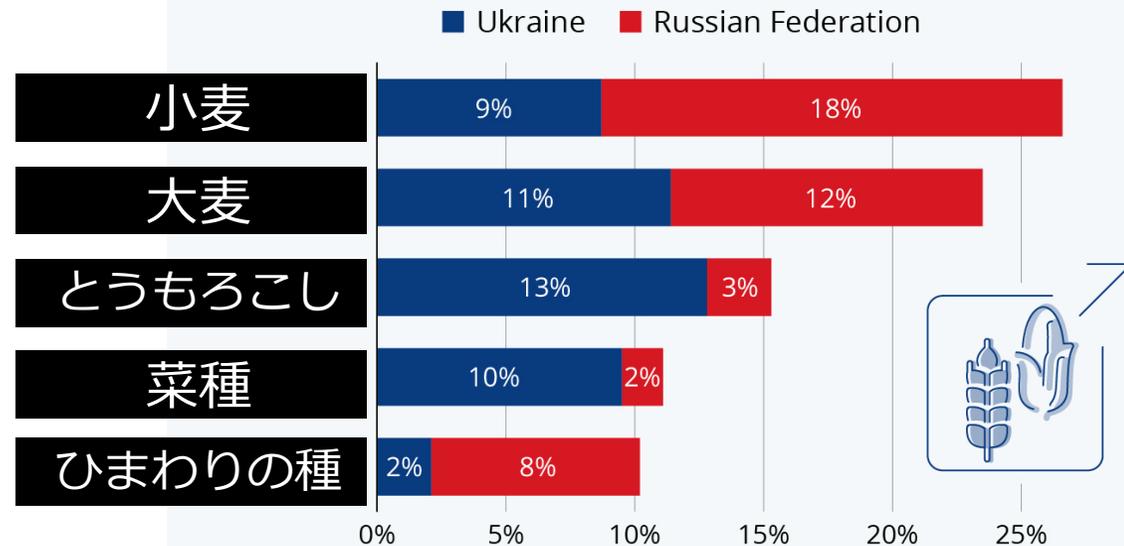
食料システムが持続可能であるために

課題 1 : すべての人に食料安全と栄養を提供する

世界輸出シェア (ウクライナ/ロシア)

なぜウクライナ戦争が世界の食料安全を脅かすのか？

Ukraine's and Russia's share in global exports of selected crops (2016-2020 average)



Source: Food and Agriculture Organization of the United Nations



statista

Statista.com

食料システムが持続可能であるために

課題 1 : すべての人に食料安全と栄養を提供する

問題の原因

世界中の国が
一部の食料
生産国に依存



戦争・災害などで
食を手に入れない人が
発生しやすい

解決の方向

食料を少数の国や地域に依存しない
価格の安定
食料を作り分かち合う方法を増やす

食料システムが持続可能であるために 食料を作り分かち合う方法を増やす

▷ インクレディブル・エディブル (信じがたいけど食べられる)

- 英国の30地域で展開
- 町の空き地でゲリラ的食料生産
- 誰でも栽培・収穫
- 知識共有・共食による
コミュニケーション活性化

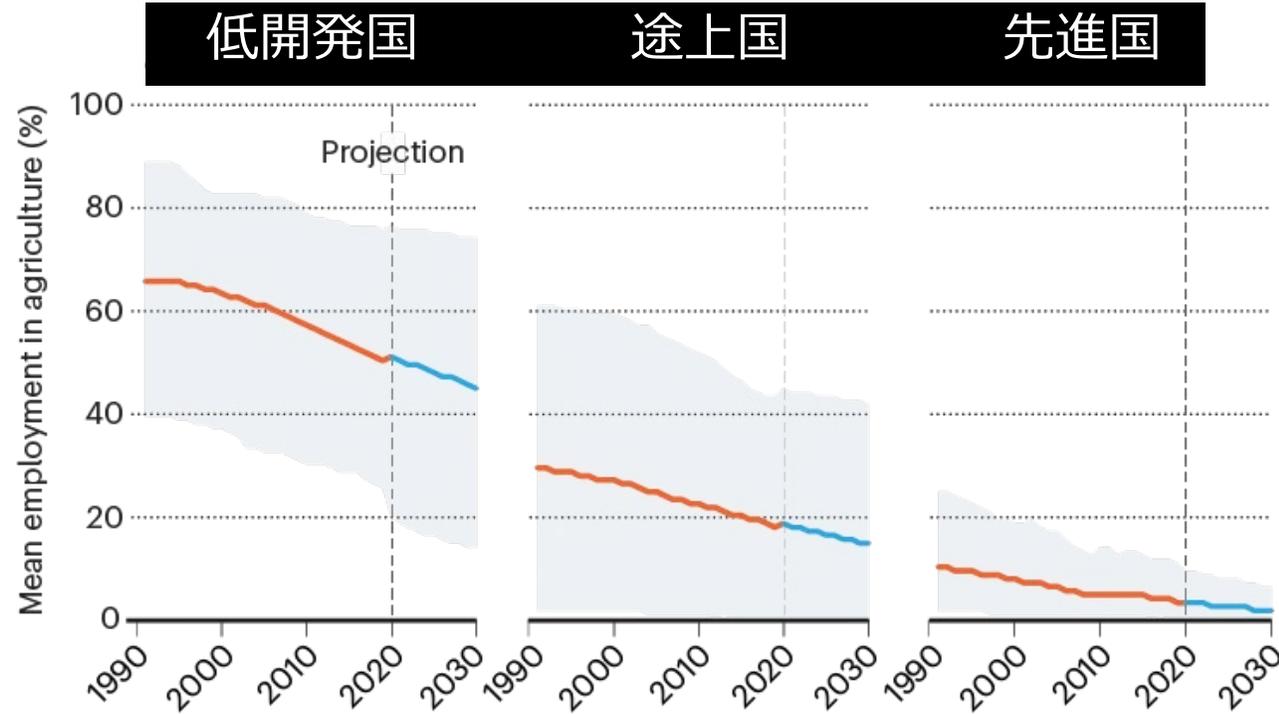


食料システムが持続可能であるために

課題 2 : 農民など食料供給に関わる人々の生業を守る

食料生産に関わる人の割合 (%)

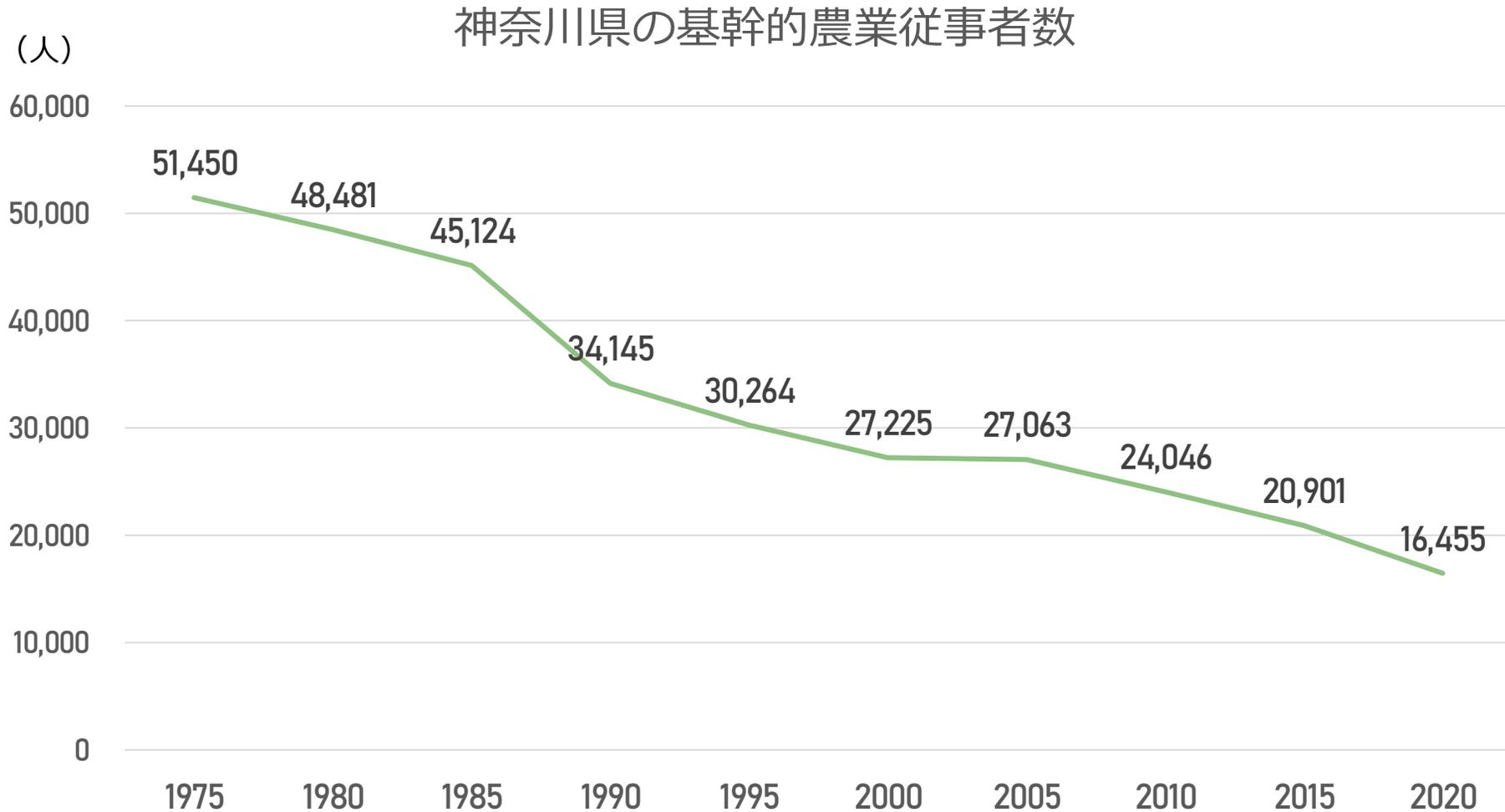
Millions of jobs in food production have been lost globally in the past 30 years, and the trend is projected to continue. The problem is worse in least-developed economies, where many people depend on jobs in agriculture.



Grey shading shows variation in % employment among 180 countries in United Nations development categories; see Supplementary information. Country categorizations are as defined by the UN.

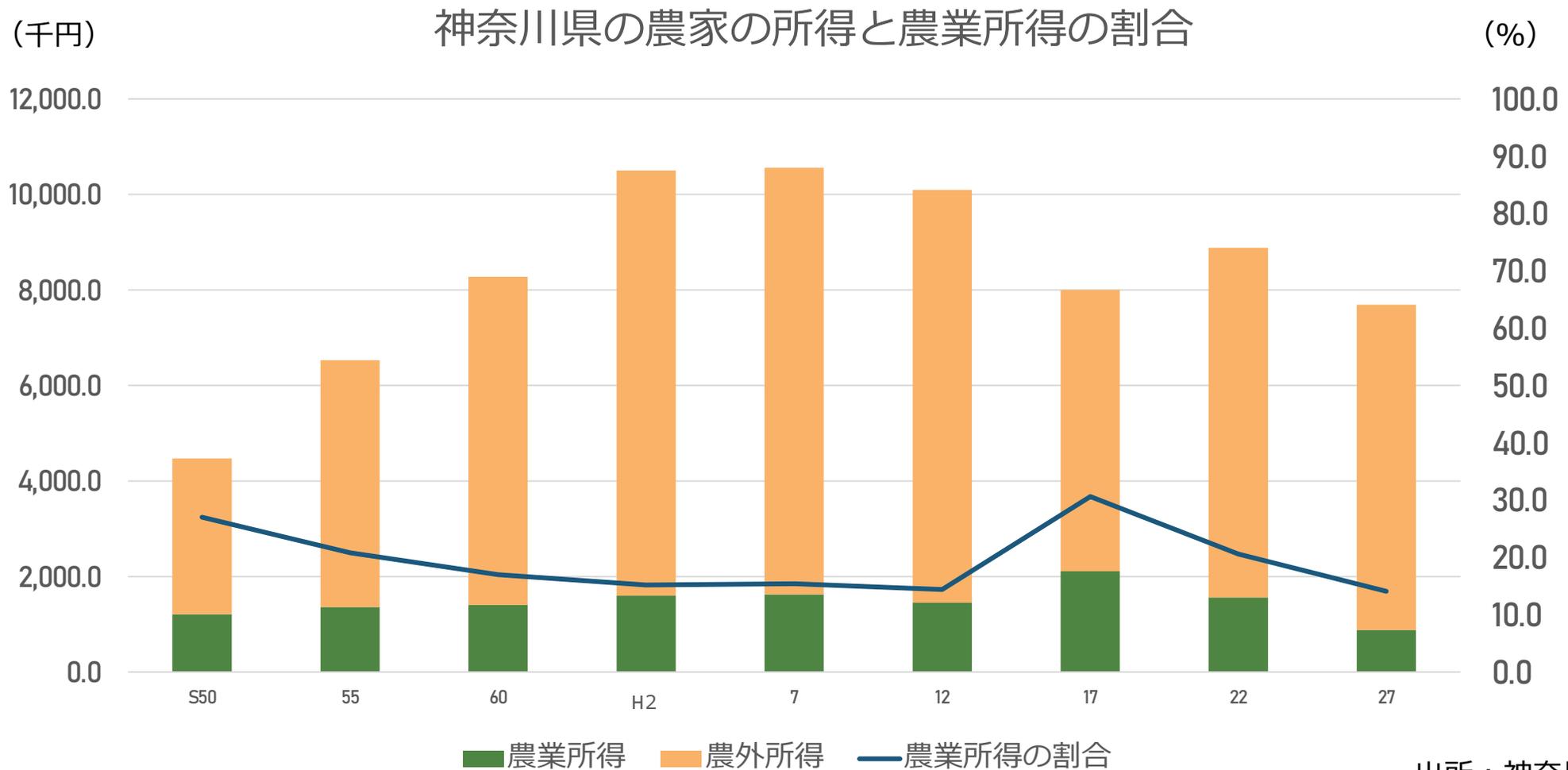
食料システムが持続可能であるために

課題 2：農民など食料供給に関わる人々の生業を守る



食料システムが持続可能であるために

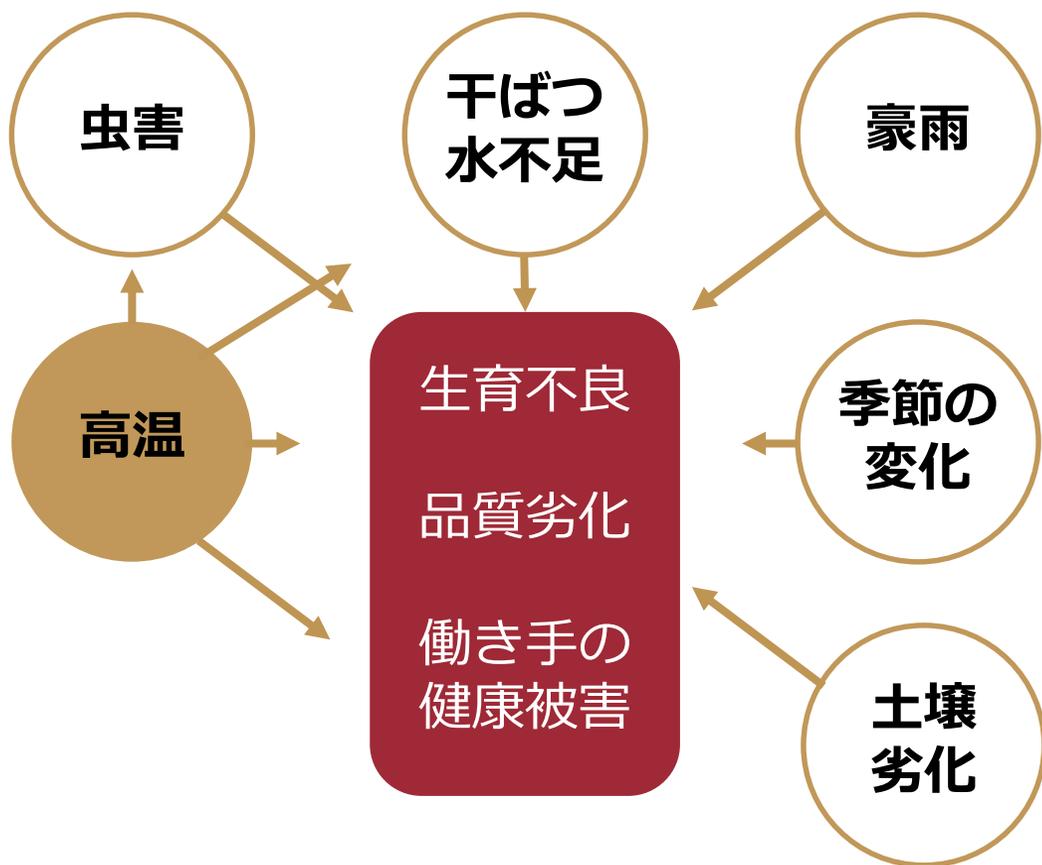
課題 2：農民など食料供給に関わる人々の生業を守る



食料システムが持続可能であるために

課題 2：農民など食料供給に関わる人々の生業を守る

▷ 気候変動が農業に及ぼす影響例



共同通信 2022.8.23

食料システムが持続可能であるために

課題 2 : 農民など食料供給に関わる人々の生業を守る

問題の原因

経済が成長し
食料生産以外の
仕事に移動



経済変動・天候不良・
気候変動で
収穫・収入が不安定

解決の方向

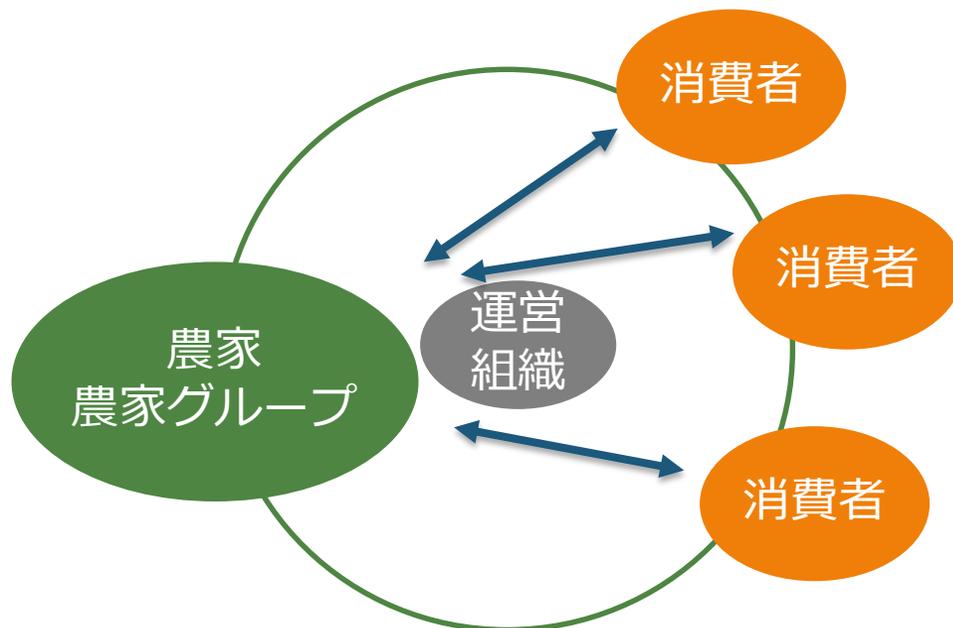
天候不良や気候変動に強い生産技術
販売先や収入源を増やす
生産者と消費者をつなぐ輪を作る

食料システムが持続可能であるために 生産者と消費者をつなぐ輪を作る

▷ 地域が支える農業

- CSA（日本では少数）
 - 農家と消費者の協力
 - 不作時も消費者が負担

- サブスクリプションサービス
 - 野菜・米の定期購入
 - 定額収穫し放題プラン



- 大学・学校・企業等の農業支援
 - 新製品開発・普及
 - 気候変動に強い農業の実験
 - 耕作放棄地の活用

食料システムが持続可能であるために 生産者と消費者をつなぐ輪を作る

▷ コミュニティ・コンポスト

- 関東・中部・九州等
(葉山・逗子・鎌倉でも)
- 各家庭のコンポストを回収
または持ち込み
- 菜園で有機野菜を栽培し
マルシェで販売
- 都市住民・子供の農業体験
- 高齢者見守りにも

新たな処理スキーム「コミュニティコンポスト方式」の全体像



循環生活研究所 (Ideas for Goodより転載)

食料システムが持続可能であるために

課題 3 : 環境の持続可能性を高める

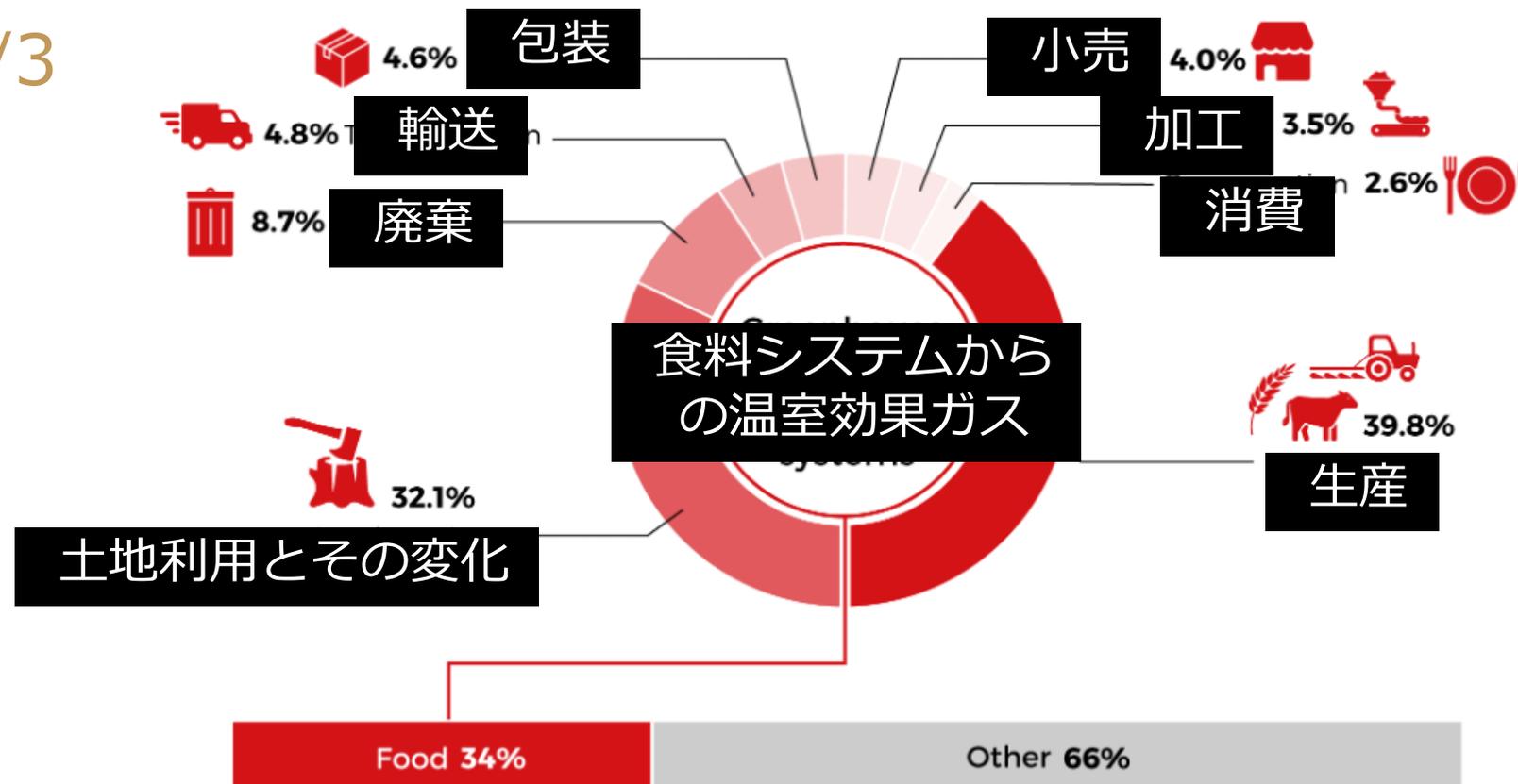
食料システムは

- ▷ **温室効果ガスの20-30%を排出する**
- ▷ **世界の淡水資源の70%を使う**
- ▷ **世界の湖・海・河川の富栄養化の原因の78%を占める**

食料システムが持続可能であるために

課題 3 : 環境の持続可能性を高める

温室効果ガスの1/3



Global greenhouse gas emissions

(foodplanetprize.org)

食料システムが持続可能であるために

課題 3 : 環境の持続可能性を高める

問題の原因

過剰開発・化学薬品などの過剰投入

環境負荷のかかる肉等の消費増

生産された食料の1/3が廃棄される

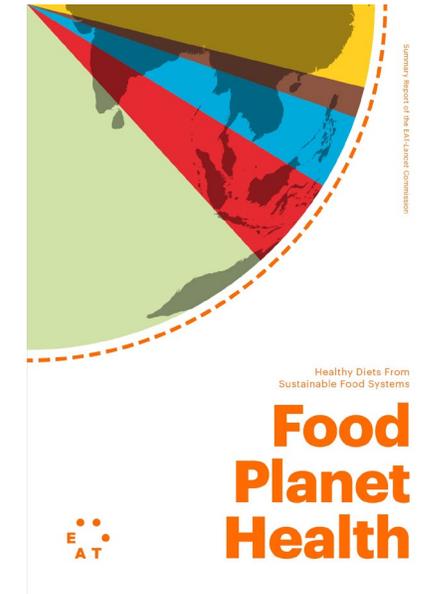
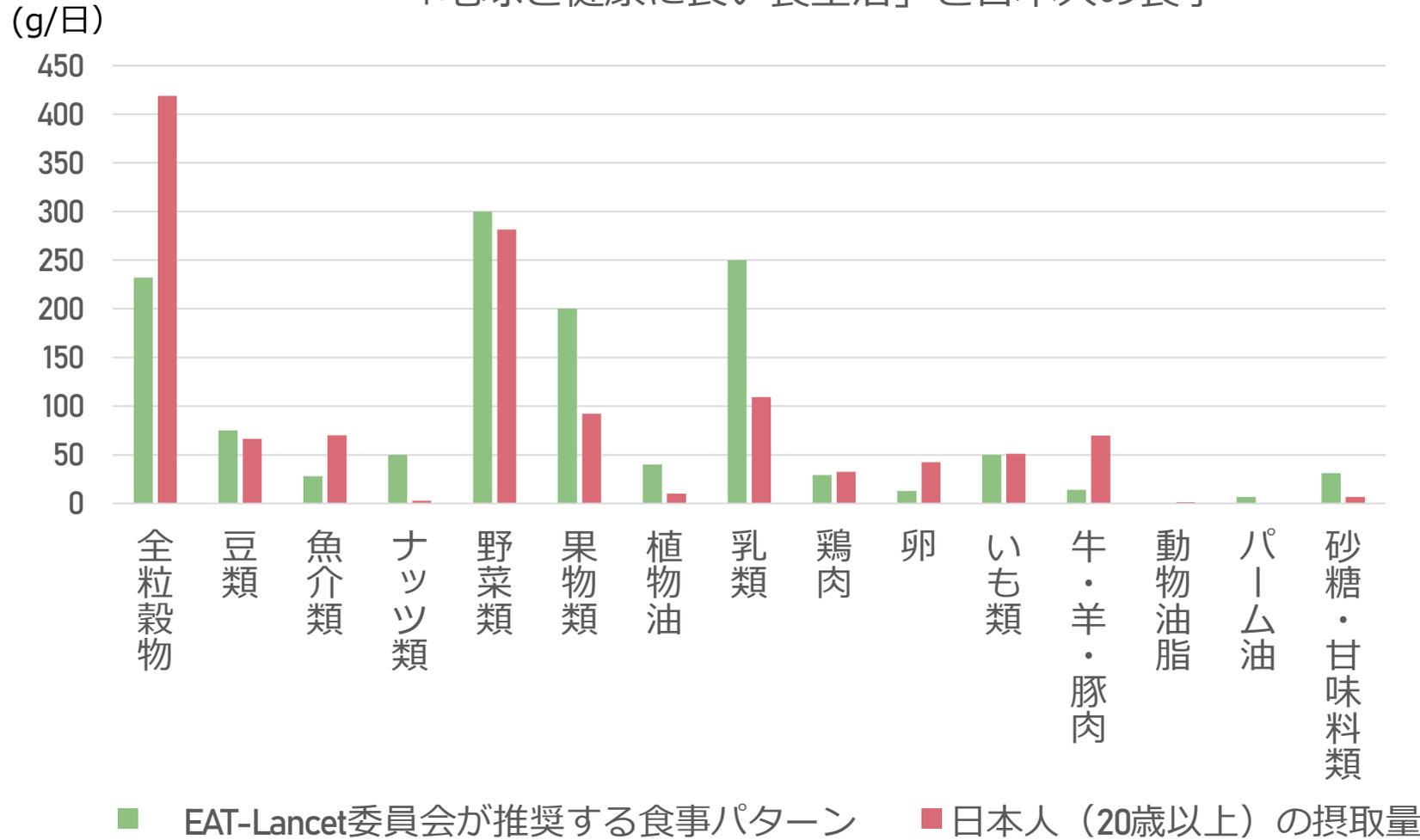
解決の方向

持続可能な農業・漁業を支援する
食べるものを変える
廃棄を減らす

持続可能な食を実現する方法

食べるものを変える：とくに肉を減らす

「地球と健康に良い食生活」と日本人の食事



The EAT-Lancet Commission on Food, Planet, Health 2019 *Food Planet Health Summary Report*

林芙美 2020 「Healthy dietを超えて Sustainable dietに注目が集まる 国際的な研究動向」

持続可能な食を実現する方法 食品の廃棄を減らす

地域からの食品ロス削減に貢献する 「フードシェアリングサービス」

- 予約のキャンセルなどで発生した余剰食を食べたい人に紹介
- マッチングされた食品は店内での食事やテイクアウトが可能
- 新しいお店を知る機会にもなる
- 低価格で作りたての食品を美味しく食べて食品ロス削減に



飲食店で余りそうな食品と消費者をマッチングする日本のサービス「TABETE」



OLIO

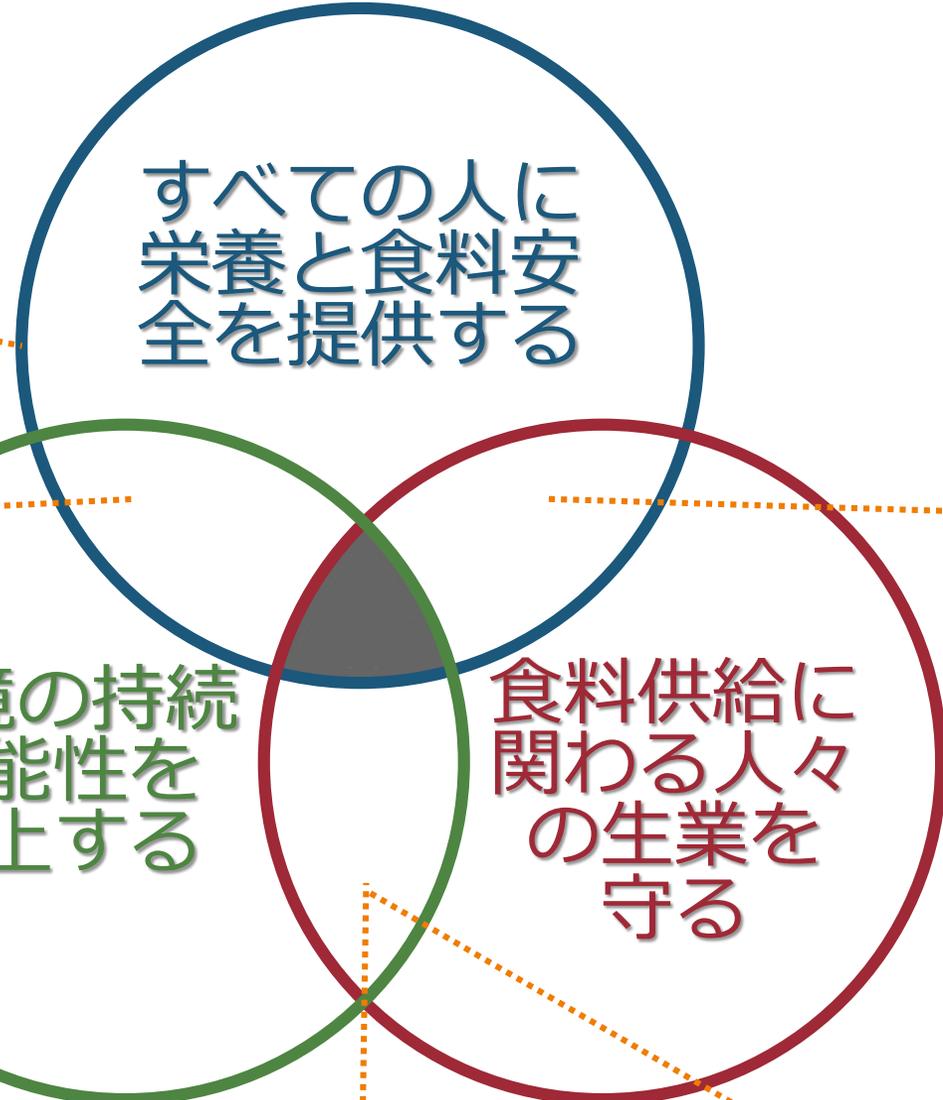


イギリス発のシェアアプリ OLIOは、飲食店と消費者、消費者と消費者の間で食品や日用品をシェア可能。

食料システムの3つの課題



**INCREIBLE
EDIBLE
NETWORK**



すべての人に
栄養と食料安
全を提供する

環境の持続
可能性を
向上する

食料供給に
関わる人々
の生業を
守る

フードバンク
フードドライブ

肉食からの転換

市民参加
型農業

コミュニティコンポスト

地域支援農業

フードシェアリング